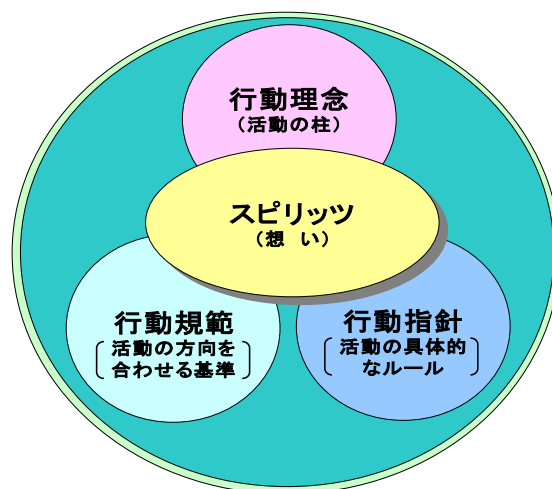


# 大阪同企連スピリッツ

私たちは同和問題をはじめとするさまざまな差別の解消に向け、『人権を尊重する企業づくり』に取り組むとともに、企業の立場から「人権が確立した社会の実現」をめざします。



## 行動理念 (活動の柱)

『人権問題は企業経営の重要課題』と位置づけて、

1. 人権問題の解決には雇用問題が重要な課題であると認識し、差別の解消に向け、「雇用」促進に取り組みます。
2. 差別意識の解消と人権意識の高揚に向け、実効ある「啓発」活動に取り組みます。
3. 人権尊重の輪を拡げるために、関係団体や地域社会との「連携」強化に取り組みます。

## 行動規範 (活動の方向を合わせる基準)

1. 会員企業が人権を基軸とした基本方針を定め、推進体制を確立します。
2. 公正採用選考の徹底と人権尊重の視点に立った就職困難者の雇用・就労支援活動に取り組みます。
3. 体系的・計画的・継続的な社内研修を行い、人権意識の高揚に取り組みます。
4. 先進的な人権企業集団として、最新の人権情報の発信に取り組みます。
5. 人権問題の解決に向けた社会的責任を自覚し、自主的な活動を行います。
6. 組織のルールと決定に基づき、相互信頼による公正な組織運営を行います。
7. 人権問題を取り巻く社会状況の変化を的確に把握し、最先端の人権意識の醸成に取り組みます。

## 行動指針 (活動の具体的なルール)

会員企業行動指針 ～ 差別の解消に向けて ～